

CONTENTS

『不整脈予防におけるARB, ACE阻害薬とアルドステロン拮抗薬』 堀江 稔 奥村 謙 小野克重 平岡昌和	3
--	---

第1章

発作性心房細動の予防におけるアンジオテンシン変換酵素阻害薬の有効性と限界

小松 隆 中村元行 奥村 謙	9
はじめに	10
方法と定義	10
結果	12
考察	17
結語	20

第2章

レニン・アンジオテンシン系の心房細動発症への関与

熊谷浩一郎	23
アンジオテンシン II の電気生理学的作用	23
RASと心房細動	24
炎症と心房細動	29
RAS阻害による不整脈予防の可能性	30

第3章

アルドステロン拮抗薬と心室リモデリング

葛本尚慶 林 優 田中俊成 西山敬三 山本 孝 山路正之 藤井応理 伊藤 誠 堀江 稔	35
はじめに	36
アルドステロンの心筋線維化作用	36
慢性心不全の病態とレニン・アンジオテンシン・アルドステロン系	36
抗アルドステロン薬の有用性	37
RALES試験—心不全死と突然死抑制	37

スピロラク톤はなぜACE阻害薬との併用で有用であったのか？	39
心臓はアルドステロンの標的臓器である	39
抗アルドステロン薬は慢性心不全患者において左室リモデリングを改善する	43
抗アルドステロン薬(エプレレノン)は急性心筋梗塞患者の予後を改善する	
—突然死抑制—	43
おわりに	47

第4章

レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系のギャップ結合リモデリングへの関与とupstream治療について

大草知子	51
はじめに	52
不整脈発生基盤としてのギャップ結合リモデリング	52
アンジオテンシンⅡとギャップ結合リモデリング	53
アルドステロンとギャップ結合リモデリング	57
おわりに	59

第5章

ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬の低アルドステロン性高血圧ラットにおける心肥大・心不全抑制効果

永田浩三 小畑孝二 許 京欄 加藤まゆ子 宮地正朗 矢澤宏樹 坪井公司 山田高資 西澤孝夫 野田明子 成 憲武 井澤英夫 室原豊明 古池保雄 横田充弘	63
はじめに	64
方法	65
結果	66
考察	69
おわりに	75

第6章

心房細動の洞調律維持におけるカンデサルタンとベプリジルの有効性の検討

河村光晴 伊藤啓之 小貫龍也 三好史人 箕浦慶乃 浅野 拓 丹野 郁 小林洋一	79
はじめに	79
対象と方法	80
結果	81
考察	84
結語	87